

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営理念

科学・技術を愛し、経営変革・社会変革に貢献する。また、自らも変革し続ける。

2 中長期の経営戦略

1. 経営とAIをデザイン

業務プロセスに最先端のAIを深く統合し、生産性向上と自己変革を加速。AIによる付加価値還元でビジネス課題を解決。

3. 中立のポジション

オープンシステムに特化してベンダー依存性を排除し、社外CIOのような立場で顧客利益最大化を追求。

2. 三位一体の視点

経営戦略・業務改革・システム改革の3領域を見据え、顧客のビジネス改革実現に貢献。

4. 一貫したサービス提供

コンサルティングから導入・運用まで一貫対応し、概念提示に終わらず実装と実感につなげる。

3 対処すべき課題

① 生成AI等の急速な技術進展への対応

- ・顧客の抜本的な経営改革をAIで支援
- ・グループシナジーを発揮した多面的な顧客支援
- ・自社プロセスのAI駆動型への刷新

② 人材確保・育成・採用競争力強化

- ・2026年度新卒採用で想定年収を引き上げ
- ・バリュー採用の報酬体系引き上げ
- ・Future PhD Support Program導入で博士号取得支援

③ プロジェクト品質管理・ガバナンス強化

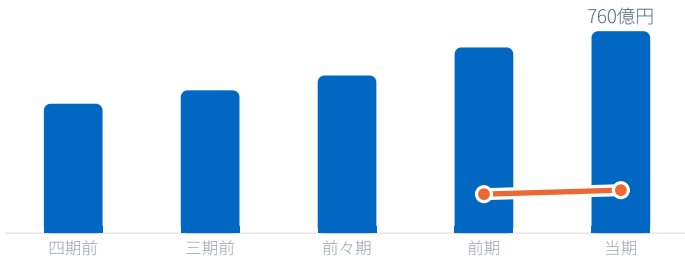
- ・リスク早期検知と可視化の強化
- ・グループ内コミュニケーション強化
- ・品質管理精度の更なる向上

面接で使えるポイント

- ・『経営とAIをデザイン』戦略のもと、最先端AIを業務に統合して生産性向上と自己変革を実現する企業。
- ・2026年度新卒採用で想定年収引き上げ、バリュー採用など、高度IT人材確保に積極投資している。
- ・Future PhD Support Programで博士号取得を支援し…

証券コード 4722

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高 760億円	営業利益率 21.3%	財務健康度 78点 / 100点
----------------	----------------	---------------------

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 62.7（当サイト算出の参考指標）

要するに

フューチャー株式会社の事業要約

...

主力事業・セグメント

- ・ITコンサル・サービス 89.0%
- ・法人向けInnovation 11.0%

強み・特徴（公開データから）

- ・営業利益率21.3%と高い収益性
- ・財務健康度78点と財務基盤が健全
- ・将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

平均年収

795万円

情報・通信業内 107位/592社

平均年齢

36.5歳

情報・通信業内 380位/593社

平均勤続

6.0年

情報・通信業内 325位/593社

女性管理職

11.3%

情報・通信業内 236位/373社

男性育休

89.7%

情報・通信業内 131位/297社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は...）

直近ニュース十一言

参考: フューチャー、AI社会実装No.1カンパニーを目指しスタート

